

スマホ対応「トラック受付予約システム」をトライアル運用

川崎陸送

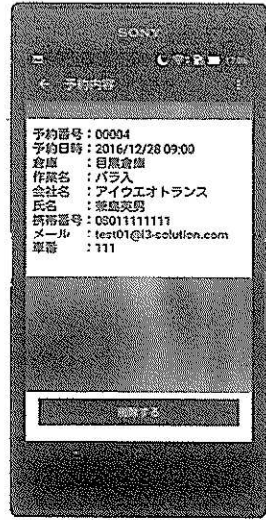
4月以降、情報システム関連会社を通じ本格販売へ

川崎陸送(本社・東京都港区、樋口恵一社長)では、情報システム関連会社のエル・スリー・ソリューションが開発したスマートフォン

対応の「トラック受付予約システム」の本格導入を進めていく。2月22日から3月2日まで、関東営業所(埼玉県坂戸市)で同システムのベ

ータ版をトライアル運用し、先行して受付予約の仕組みを導入している京都営業所(京都府久御山町)で検証の上、他の拠点にも水平展開。4月以降、エル・スリー・ソリューションを通じて一般向けの販売も本格化させる。なお、当初はアンドロイド版のみとなる。

「トラック受付予約システム」はドライバー



予約内容詳細画面イメージ

が倉庫での積み降ろし時間をスマートフォンなどの端末から事前に予約できるシステムで、ドライバーの待機時間削減に寄与すると同時に、倉庫側でも出入庫の順番が事前に分かることから、計画的な人員配置と貨物の保管レイアウトが可能。生産性が向上し、作業員の増員を抑えられる。

関東営業所と京都営業所では入庫を対象に、電話やLINEを活用した受付予約の仕組みを運用し、ノウハウを蓄積してきたが、今後はスマホでの24時間予約にも対応。なお、受付予約により倉庫側ではピーク時に作業員一人あたりの生産性が約5割以上向上し、トラックと倉庫との双方がメリットを享受しているという。